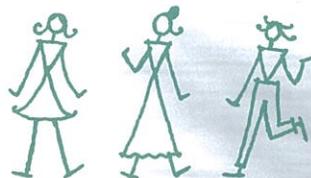


December 2009
©Kyoto City

日本女性会議
～京都からのメッセージ～

62.1



日本女性会議2010きょうと開催概要

- 開催日時 2010年10月1日(金)～10月3日(日)
- 大会テーマ ひとりひとりが輝く、色彩あふれる世界へ
- 会場 国立京都国際会館



京都大会の特色

- 1 行政だけでなく、個人、団体、企業とが知恵や力を出し合い、市民参加型の会議の運営を進めることにより、地域の活性化も図ります。
- 2 男女共同参画社会を実現するためには、長期的かつ幅広い視点が必要であり、次代を担う青少年(大学生、高校生等)に男女共同参画に関する意識の高揚を図ることが重要であることから、「大学のまち」、「教育先進都市」である京都の地域特性を生かし、若い力を活用します。
- 3 京都は、「国際文化観光都市」、「環境モデル都市」であることから、このような特色を生かし、「おもてなしの心」で参加者をお迎えするとともに、「DO YOU KYOTO?」の取組を全国からの参加者にアピールします。

開催日程

- 平成22年10月1日(金) ■ 分科会(11分科会を予定)
■ 交流会
- 平成22年10月2日(土) ■ 全体会
(開会式・基調報告・記念講演・シンポジウム・閉会式等)
■ エクスカーション(市内視察)
- 平成22年10月3日(日) ■ エクスカーション(市内視察)

京都市文化市民局
共同参画社会推進部男女共同参画推進課
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488
Tel.075-222-3091 Fax.075-222-3223
http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/soshiki/6-1-2-0-0_1.html

財団法人京都市女性協会 —— 企画・編集
〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262
Tel.075-212-7490 Fax.075-212-7460
<http://wings-kyoto.jp>

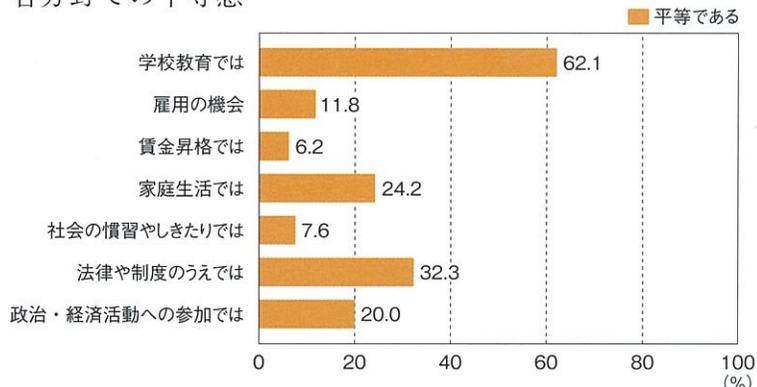


Japan Women's Conference

日本女性会議

〈京都からのメッセージ〉

各分野での平等感



平成18年 京都市 男女共同参画に関するアンケート

「日本女性会議」をご存知でしょうか？

日本女性会議とは、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や情報のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。1984年に名古屋市で第1回日本女性会議が開催され、以来、毎年様々な都市で開催されてきました。

そして、2010年の日本女性会議は、京都市で開催します。

「日本女性会議2010きょうと」では、特色のひとつとして、若者たちの男女共同参画への意識の高揚を掲げています。これは、男女共同参画社会を実現するためには、長期的かつ幅広い視点が必要であり、次代を担う青少年たちを巻き込んだ取組が重要になってくるからです。

京都市が平成18年に行った「男女共

同参画に関するアンケート」では、62.1%の人が学校教育の場では男女ともに「平等である」と考えています。しかし「雇用の機会」「賃金昇格」「社会の慣習やしきたり」などでは不平等感を持っている人が多数です。若者の間では、「男女平等」の意識が根付いてきているといえますが、一方で、学校教育の場を出ると、まだまだ平等とは言い難い社会になっています。

学校生活の中で男女平等を当たり前として育ってきた若者たちが、その平等を当たり前のこととして捉えるのではなく、社会では男女平等を実現するための課題が山積みであることを認識することが必要です。また、社会に出たときにその平等意識を無くしてしまわないこと、そして、男女共同参画社会の実現を促進していくために一人ひとりが考え行動することが重要になってきます。

こういった観点からも、「日本女性会議2010きょうと」では、若者たちに、会議の運営から積極的に参画してもらい、男女共同参画に対する理解を深め、当事者意識を持ってもらえるような大会にしていきたいです。さらに、既に男女共同参画の活動に尽力している様々な団体についても現在の若者たちの声に耳を傾け、新たな視点を取り入れることで今後のより良い活動につながることを期待しています。

また、若者だけでなくこれまで男女共同参画に関する取組みに積極的に関わっていなかった人たちも含めて様々な団体、企業、行政などが知恵と力を出し合って女性会議を運営し、この会議が男女共同参画社会の実現に向けた新たな一歩を踏み出す契機にしたいと考えています。そして、誰もが、「男女共同参画社会」の大切さを知りその担い手となっていただくきつかけの場となることを願っています。